

# しん じゅ 新 樹

男女共同参画情報誌

9号

「新樹」=水と緑のまちをイメージし、男女平等の葉が青々と茂るようにという願いを込めました。

- ・ 地域で支える子育て .....P2  
ファミリー・サポート・センター
- ・ おじやまインタビュー .....P7  
と き あ や こ 土岐礼子さん / あ き も と こ う し 秋本剛志さん
- ・ 平成14年度前橋市男女共同参画セミナー P4  
石川牧子さん講演の様子
- ・ 男女共同参画室だより .....P8
- ・ グループ紹介 .....P6  
けやき工房



ある家庭の風景（昭和41年）

## \*男女共同参画

「参加」は仲間になることで、「参画」は方針決定の場に加わることです。

女性と男性が、社会の対等なパートナーとして、社会のあらゆる分野に共に参画し、喜びも責任も分かち合う社会を目指しましょう。

# 地域で支

## ファミリー・サ

平成14年10月、勤労女性センター内に前橋市ファミリー・サポート・センターがオープンしました。子育てのお手伝いをしたい人と、子育ての手助けが欲しい人たちが会員になり生後3ヶ月から小学生までの子育てのサポートを有料で行う制度です。ここではセンターの紹介と、センターを利用している会員の方に直接お話を伺いました。

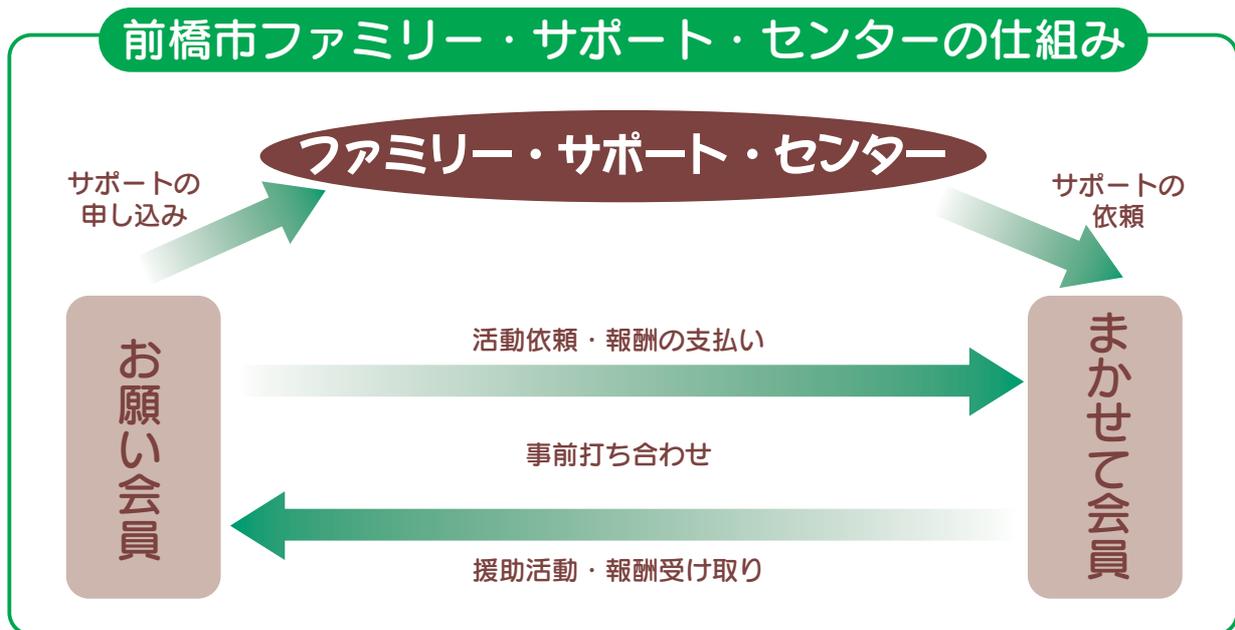
### 主なサポート内容

- ・ 保育所（園）や幼稚園の開始前や終了後、子供を預かる
- ・ 保育所（園）や幼稚園までの送迎
- ・ 学校の放課後や学童保育終了後、子供を預かる
- ・ 突然必要が生じたときに子供を預かる

### 会員の種類

- お願い会員 ・ 子育ての手伝いをして欲しい人
- まかせて会員 ・ 自宅で子供を預かれる人
- どっちも会員 ・ お願い会員まかせて会員の両方を希望する人

### 前橋市ファミリー・サポート・センターの仕組み



#### 【利用料金】（子どもひとり1時間あたり）

・ 平日	7:00～19:00	1時間あたり700円
	上記以外	1時間あたり800円
・ 土日祝日	7:00～19:00	1時間あたり800円
・ 年未年始	上記以外	1時間あたり900円

#### 【登録者数（1月末現在）】

	228人
(内訳)	
お願い会員	153人
まかせて会員	59人
どっちも会員	16人



お問い合わせ先 前橋市ファミリー・サポート・センター

住所：前橋市岩神町3丁目1の1

(前橋市総合教育プラザ2階 勤労女性センター内)

電話：230-9007

**まかせて会員大募集**

# える子育て

## ポート・センター.....

### まかせて会員さんに聞きました



#### 中島さんご夫妻

ご両親の仕事の都合で日曜日に自宅で預かりました。おもちゃで遊んだり、一緒に食事作りをしたり、子どもたちが大好きで、一緒にいるだけで元気になれます。**事前に面接を済ませてからの約束でしたのでお互いに安心して楽しい一日を過ごすことができました。**

実は子ども時代の夢は保育士だったので、少しだけ夢が叶って嬉しいです。



#### 奥泉さん

自分も子育て中は、両親が遠く離れており、心細い思いをしました。そんなこともあって子育てのお手伝いをしたいという強い思いもあり、まかせて会員になりました。

サポートセンターが間に入っているのもとても心強いです。やはり小さい子どもを預かるので安全面には細心の注意を払います。**補償面での保険加入や心構えについての講習会など、受け入れる側への配慮も充実している点で安心です。**

### お願い会員さんに聞きました

#### 亀井さん

仕事の都合で日曜日に5歳と2歳の子どもの休日保育の送迎と、まかせて会員さんの自宅で8歳の子どもを預かってもらいました。事前に打ち合わせをしていましたので、安心感がありました。車を使うときはチャイルドシートの有無や持っていくものを前もって確認しておくの良いと思います。パソコンなど子どもが興味を持つもので遊んでいただいたので子どもも楽しかったと言っています。**今後も利用したいですね。**

#### 北村さん

私は1歳の子どもを預けました。普段から仕事が忙しく保育所や民間の託児所と色々な施設を利用しています。**センターの設置で選択の幅がさらに広がり助かっています。**

当日子どもは風邪気味でしたので預けるのが少し不安でしたが、まかせて会員さんは元保育士で経験豊かな方でしたので安心してお願いできました。やはり風邪などで、保育所に長期間預けられないことが不安の種です。病気の時の受け入れ体制の充実をお願いします。

仕事と育児の両立のため、また「自分の時間が少しだけ欲しい」「子育て中のストレスを発散させたい」そんな方もファミリー・サポート・センターを利用してみてはいかがでしょうか。世代を超えて子育てのお手伝いをしたいと思っている人たちがあなたを待っています。母親だけでなく父親もすすんで子育てをするのはもちろんですが、今、社会全体で支えることも必要とされてきています。相互助け合いを目指したセンターの試みは始まったばかりです。ファミリー・サポート・センターは、あなたの強い味方です。

# 平成14年度前橋市

## 「今を大切に・・・ 自分らし

平成14年9月29日群馬県公社総合ビルにおいて、男女共同参画セミナーが開催されました。

5回目を迎えたセミナー、今年は石川牧子さんを講師に迎えました。歯切れの良い話口調は耳に心地よく、参加者は熱心に聞き入っていました。ここでは講演の一部をご紹介します。

### カールルイス、成功へのカギ

今までで、すごい人とか素晴らしい人とか、いっぱい会いました。老若男女、有名無名問わず。

でも、すごい人には、例外のない共通点というのがひとつだけありました。考える作業ができるということ。考える作業ができる人には自分の言葉が備わっていました。

その代表格は、カールルイスさん。私がたまたま会ったのは4回。連続して4回、オリンピックで、走り幅跳びとか100メートル、400メートルリレーだとか、いずれかの種目でもナンバーワンになったすごい人なんです。



1949年山形県生まれ。東京女子大学短期大学部卒業後、日本テレビ入社。「アメリカ横断ウルトラクイズ」など人気番組で広くその存在が知られ、「ジャストニュース」ではキャスターに抜擢。日本テレビアナウンス部、部長を経て、現在は(株)日本テレビエンタープライズ取締役及び日本テレビアナウンスカレッジ学長。

その人に「世界のナンバーワンになるには、どういうことをすればいいのか」というようなことを聞きました。カールルイスさんは結果として5つ答えました。

まず最初に、自分でその分野でナンバーワンになろうと思う心を持つことが大事と言いました。できれば、ナンバーワンになった時のことが、夢に出てくるようになるまで、日頃からあこがれなさい、恋い焦がれなさい。

2つ目は、ナンバーワンになりたいと思ったのであれば、現在のナンバーワンはどのくらいすごい人なのか、一緒に練習をしてみなさい。つまり相手のすごさを知りなさい。

3つ目、相手がすごいと分かったら、自分がいかに未熟であるか、己の不甲斐なさをよく知りなさい。と言いました。

4つ目、相手がすごい、自分はだめだ。だったら、どういう練習をすればこのすごい選手までに近づけるのか。自分の頭で考えた練習プログラムを作りなさい。ここで自分で考えなさいというのが出てくる。最後はそれができたら、人になんと言われようと、どう思われようと自分で考えたことはやり通しなさい。「Do it」と言っているんです。

要するに、一人称で自分のことを考えることは、とても大事なことです。カールルイスさんが、「何にもまして最も大事なことは」と言ってくれたことは、ナンバーワンになろうと思う心を持つことと言っているわけです。

私たち日本人は、心がとても大好きなんです。でも心って何って聞かれたときに誰かが明白に答えられるかということなんです。それをすごく平たく言わせて頂くと、要するにナンバーワンになろうという言葉が大事だということ。



市長 あいさつ

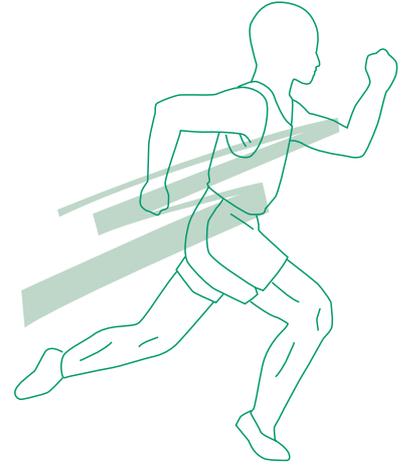
### 言葉の持つエネルギー

言葉というのは皆さんが思っている以上にエネルギーがある。ナンバーワンになるぞという言葉掲げたということは、その人の目標が生まれるということ。目標が定まれば、人は強い。その方向に向かって歩き出すものです。言葉というのは方向付けになりますので、とっても大事なものです。私たちは無意識のうちに言葉を使っています。要するに言葉という優れた道具を持っているということです。

道具というのはきちんと使えば、相手に喜びを与え、自分もとても喜んで、そして人を動かして、奇跡をも呼ぶことができる。

# 男女共同参画セミナー

## く生きる “1秒の重さ”



石川牧子さんの講演の様子



セミナーのちらし

### 一秒でできる意識改革

この言葉というのは、たった1秒でできるということです。私たちが読んでいますニュース原稿というのは、B5版なんです。縦に10文字、横に10文字入ります。1枚の原稿用紙に100のマス目が入るということです。右の方から縦に読んでいって左の下の欄外に20秒と印刷されています。文章ですから、段落があって、句読点、漢字・ひらがな・カタカナが入ります。でも、1枚、100のマス目にまんべんなく文章が書いてあったら、読むスピードは20秒ということです。

従って、100字20秒です。ということは1分は300字、3分は900字です。結婚式などでスピーチを頼まれた方は、ご自分の中で900字ほどの原稿をお作りになれば、長すぎてつまらないよということにはならない。ほどよくまとまったスピーチで良かったよ、手際よくてとい

って賛辞を送られると思います。

100字20秒を目安にすると半分の50字が10秒ですね。ということは5文字が1秒ですね。じゃあ皆さん、5文字で言える言葉をちょっと挙げてください。「ありがとう」「お世話さま」「こんばんは」「さようなら」「またきてね」そうですね。日本人、大好きなの。俳句とか和歌とか作ったりするから、五七五の五。

別の角度でものを言うと、1秒というのは無意識のうちに送っている瞬き、2度、往復分です。

日本人は豊かさは感じないけれど、恵まれています。山の幸あり、海の幸あり、果樹はある、米はとれる。全国津々浦々どこに行っても、水道の蛇口をひねると美味しい水が流れてくる。だから世界の人なんて言っているか。「水のありがたさも知らない国民」と言っているんです。ということは、ぼうっとしていたって死ぬまで生きることができるんです。

そして瞬きを繰り返して、ぼうっと考え事をしていない間に我々は1年間過ぎてしまうんですよ。女性は84回繰り返せば寿命がきてしまう。男性は78回繰り返せば寿命なんです。ぼうっとしてい

て考え事をしないという前提で乱暴にいうならば、瞬きの繰り返しをして人生が終わっていくんです。

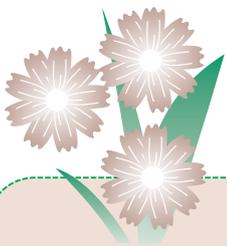
だから人生瞬きの。だから過ぎた時には、瞬きのごとくの早い人生、「あら、あっという間だったわね」そのあっという間を「あれ右に行くの。じゃあ、私も右に行くわ」「赤信号、みんなで渡れば怖くない」なんてやっていたら、男女共同参画とか何だとかそんな時代は生まれっこないです。

そうじゃあなくて、我々がきちんと意識を持って取り組めば、私たちの次の世代で男女共同参画社会が生まれるかも知れない。

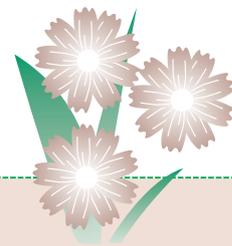
そのためには我々は1秒1秒、削られていくんだよって意識を持って、自分に目を向けて、一人ひとりが、まず一人称で自分のことを考える。けてして利己主義でなくて、他の中の自分を考える。自分を考えるということは、あの人も自分がよかれと考えているという意識が芽生えるということ。

私たちはそうやって自分に問いかける「言葉並べ」をきちんとしていかなければならない。それは1秒でできるんです。24時間の中でたった1秒あればできます。

言葉という道具を持っているのですから、自分の中の知恵と工夫と考えることをその言葉に応用させていって、少なくとも良い人生を送ったぞと思いたいなと私は思っています。



# グループ紹介



## けやき工房

けやき工房は、地場農畜産物に加工という付加価値をつけることにより、農産物消費の拡大と農業生産意欲の向上を図り、農村女性起業の活性化を促進することを目的に、前橋市農政課とJA前橋市相互の協力により設立されました。現在のメンバーはその趣旨に賛同する23名。

キャッチフレーズは「地域生産物にこだわった手作りの新しい味、おふくろの味」

主な加工品として、北海道産小麦粉を使った食パンやいなずま漬けと名付けられた地場産キュウリのしょうゆ漬け、他に草餅、ブルーベリーパン、おやき、など・・・

ゴロピカリ使用の太巻き、いなかまんじゅう等も人気があります。

地粉農林61号を使用したココアやピール（柑橘系の果物の皮）入り手作りパウンドケーキも人気です。

設立以来、売り上げも順調に伸び、メンバーの創意工夫で新しい加工品の開発に余念がありません。

それに伴い、食品衛生面・作業効率面から施設整備が必要になってきました。資金等あらゆる問題に対処するため何度も会議を重ね施設新設へとこぎつけました。

ここまでくるにはメンバーの中でも「主婦である私たちに果たして可能だろうか」と不安があったようですが、さまざまな問題を一つひとつ乗り越え決意を確認しあったそ

うです。

「加工品材料の問屋へ行けば、驚くほど安価でさまざまな材料が並んでいるのが現状です。このような材料を利用すれば、消費者の方々に安く、種類豊富な加工品が提供できますが、けやき工房では地場生産物を活用し、安全な加工品を提供することを目的として、日々研鑽しつつ作業に励んでいます」

また「時期には、メンバーで、ブルーベリーやリンゴなどを直接産地まで買い付けに行ったり、もち草摘みに行ったり、二重三重の手間をかけて製品化しています」と代表の橋本さんは、おっしゃっていました。

「こちらは安心だから。というお客様の声を聞くにつけ、製品に誇りと自信が生まれるんですよ」と熱く語ってくださいました。



どれも美味そう！



会員のみなさんで

所在地	前橋市富田町2407
電話	263-2123
代表	橋本百合子
主な販売場所	JA前橋市農産物直売所ゆうあい館
営業日	無休（年末年始のみ休み）

# おじゃまインタビュー



と き あ や こ  
土岐 礼子さん

(マイバス運転手：関越交通（株）前橋営業所勤務)

## 好きな仕事で生き活きと

平成14年の6月から前橋市が委託運行を開始したマイバスの若い運転士さんで、今、市民注目の人。

土岐さんは大好きな車の運転で、子育てと仕事の両立を計画し大型2種運転免許の取得に挑戦し、去年の6月見事合格しました。取得後、毎朝子供を幼稚園に送り届けてから勤務が可能な今の職場に就職されました。

勤務条件は男性の運転士さんと同じで、時には仕事を少々厳しいと感じることもありますが、大好きな仕事なので充実した日々を送っていますとのこと。

## 仕事への姿勢と私の夢

土岐さんは「安全運転と人に優しく」をモットーに、多くの皆さんに安心してご利用していただくことを心掛けています。

マイバスは車外から運転席がよく見え、子供達が手を振ってくれるのが嬉しくもあり励みにもなります」と話していらっしゃいました。

休日は子供中心の生活です。家庭と仕事を大切に、将来は観光バスの運転士になり、大好きな車の運転で皆さんに喜んでいただき、自分も観光地を訪れることができればと夢を語っていただきました。

私達取材班は、土岐さんの夢が現実となるようにエールを、そして旺盛なチャレンジ精神には拍手を送ります。

子育てと仕事の両立には、土岐さん自身の努力は云うまでもありませんが、職場の理解とご両親のサポートがもう一つの支えになっているようにもうかがえました。

マイバスは『環境と人に優しい特別仕様車』で、運転士さん達の協力で素晴らしい市民のコミュニティバスです。

市民の皆さんマイバスを大いに利用しましょう。



あ き も と こ う じ  
秋本 剛志さん

(社会福祉士・介護福祉士：前橋市社会福祉協議会勤務)

## 素顔と男性ヘルパーの現実

「母親とともに、亡くなった祖母を介護した経験が契機となり、現在の仕事に就きました」とおっしゃる秋本さんは、休日には掃除や料理などの家事もこなし、お子さんと一緒に遊ぶことも多いという理想的な父親で、釣りやギターなどの趣味もお持ちです。

5年前にこの仕事を始めて以来、在宅介護の必要性を痛感され多忙な毎日ですが、ご苦勞も多々あったようです。男女雇用機会均等法施行以来、従来は男女意識が明確だった職種にも双方が進出したにもかかわらず、偏見を抱く人が多いのも現状です。

介護＝女性の仕事という通念のため、買い物ひとつとっても遠慮がちで「男性には頼みにくい」と言われたこともあるそうです。しかし、力があるので身体が不自由な方を介護するときや移動の際お年寄りにも安心してもらえたり、また女性のみでなく、男性もいると利用者側の選択の幅が広がることなどの利点もあるそうです。

## “男女の壁”を越えて

施設等では男性介護士の比率も増えているそうですが、「男性ヘルパーが浸透し、快く利用して欲しい」と語る秋本さんが心がけていることは、常にパイオニア精神を持つということで、またその意識がなくては継続できる仕事ではないとお考えです。

「善くも悪くも自分の辿った道は後へ続いている。結果が試されるので、男性ヘルパーの理想像は確立していないが追求し続けたい。まずは女性ヘルパーに追いついて、それから男性の“よさ”を出したい」と謙虚な秋本さんですが、「女性とは違ったよさがある」と料理の腕を褒められたこともあるそうです。

また女性の社会進出にも好意的で、ご自身の経験を通して「女性社会へ男性が入ると、ともに刺激が有り学ぶことも多い。男性社会でバリバリ働く女性がいるように、自分も女性社会で頑張りたい。“男社会・女社会”という壁がなくなればいいですね」と穏やかにお話ししていただきました。

# 男女共同参画室だより

平成14年度「男女共同参画社会を考える」・「男女の平等と協力について」の作文とポスターを募集したところ、作文147点、ポスター37点の応募がありました。以下入賞者をご紹介します。

## 〈作文部門〉

小学生の部＝最優秀賞（城東小5年）萩原夏海

優秀賞（芳賀小6年）田村聡実

（桂萱小6年）金井望

中学生の部＝最優秀賞（共愛中1年）原美晴

優秀賞（荒砥中2年）津久井美月

（群大附属中1年）小板橋瑠佳

高校生の部＝優秀賞（明和高校1年）橋苑子

## 〈ポスター部門〉

小学生の部＝優秀賞（勝山小4年）大谷弘樹

中学生の部＝最優秀賞（第五中3年）石井梨沙

優秀賞（第五中3年）飯沼香織

（第五中2年）深沢紫織



作文・ポスター入賞者（平成14年12月19日、市長を囲んで）

## 出前講座をどうぞ！

団体・グループの学習活動を応援します。

『男女共同参画ってなに？男も女も「家庭・地域・社会」と題して、担当職員が出前（お届け）いたします。

時間……午前九時～午後九時までの2時間以内  
（土日曜も含む）

会場……申込者の方が市内に用意していただきます。

おおむね十人以上のグループが対象です。出前講座に関する問い合わせは生涯学習課

☎890-5824

是非ご利用ください。



## 編集後記

・おかげさまで今回も新樹を発行することができました。男女共同参画社会に向けて新しい芽吹きを感じていただけたら幸いです。

齋藤

・勤務先で休憩時間中の土岐さんをインタビューしました。メッセージを限られた文字数の中で充分にお伝えするように努めました……

飯野

・前橋市ファミリーサポートセンターが開設し、市民相互のふれあいで「温もりのある子育て」ができる環境が整い、今後多くの人が活用することで、ますます便利になると感じました。

境原

・ファミリーサポートって良い制度だと思う。これなら親も子も安心してお願いできそう。私も親になったら、まかせて+お願い会員、どっちもやってみたい。

高橋

・女性の労働力が不可欠な時代がまもなく到来する。そうしないと社会が持たない。

男も女も仕事も家庭も……。

立木